

2013年

かけがえのない  
自然と花たちのために

# 日本高山植物保護サミット

**入場無料!!  
事前申込み  
不要!!**

大空に一番近い場所で、  
儂くも美しく咲き誇る高山植物たち。  
今、極限の環境を生き抜く花々が、  
消滅の危機に追い込まれています。  
この深刻な事態について、  
全国の事例を参考に一緒に考えてみませんか？

天空の  
お花畑で  
何が起きて  
いるのか？

## 記念講演

- 講師：依光良三氏(高知大学名誉教授、三嶺の森をまもるみんなの会代表 他)
- 内容：三嶺(四国)における高山植物保護対策とニホンジカの影響について

## シンポジウム

- パネリスト：赤沼健至氏(燕山荘グループ代表)、杉本憲昭氏(北丹沢山岳センター所長)  
有山義昭氏(北アルプス自然保護官)、中村仁氏(南アルプス自然保護官)
- コーディネーター：白旗史朗氏(山岳写真家、NPO法人日本高山植物保護協会 会長 他)

## 全国の高山植物保護活動の紹介

- 日時：平成25年**3月23日**土 13時30分～17時00分(開場13時00分)
- 場所：**あざれあ 6階大ホール** 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1
- 主催：南アルプス高山植物保護ボランティアネットワーク、日本高山植物保護協会
- 共催：静岡県

## 交流会

サミット終了後、意見交換を兼ね懇親会を開催します。会費：3,000円  
参加希望者は、サミット受付時にお申し出ください。

- お問い合わせ ● 静岡県自然保護課(Tel054-221-3498)



撮影：白旗史朗  
盛夏の山—北岳お花畑から間ノ岳

## 記念講演



高知大学名誉教授  
三嶺の森をまもるみんなの会 代表 他

より みつ りょう ぞう  
**依光良三氏**

西日本有数の名山である三嶺では、ニホンジカにより、高山植物群落を含む自然植生が壊滅的なダメージを受けています。この現状を受け官民一体の積極的な保護活動を展開しています。著書に「シカと日本の森林」、「環境保護と森林」など多数。

13:00 受付  
13:30 開会 / あいさつ

13:40 記念講演 **依光良三氏** (高知大学名誉教授 他)

14:50 休憩

15:00 シンポジウム コーディネーター：白簀史朗氏(山岳写真家)

- ① 依光良三氏(高知大学名誉教授 他)
- ② 赤沼健至氏(燕山荘グループ代表)
- 1 事例紹介 ③ 杉本憲昭氏(北丹沢山岳センター所長)
- ④ 有山義昭氏(中部山岳国立公園 自然保護官)
- ⑤ 中村仁氏(南アルプス国立公園 自然保護官)

2 意見交換 16:15～

17:00 閉会  
17:30 交流会

## シンポジウム

### 赤沼健至氏

穂高岳、槍ヶ岳の正面に位置する北アルプスの表銀座で、有数の歴史がある『燕山荘』の3代目オーナー。アルプホルンの演奏や、登山教室、ライチョウ観察会等を開催し、登山者へ北アルプスの素晴らしさを伝えています。

### 杉本憲昭氏

北丹沢山岳センター所長。平成24年度自然公園関係功労者環境大臣表彰受賞。丹沢大山国定公園等において、長年にわたり登山道整備や植樹活動、利用者に対する適正利用の指導を行うなど、自然保護思想の普及啓発と事故防止に尽力しています。

## パネリスト

### 有山義昭氏

環境省自然保護官。中部山岳国立公園(北アルプス)を所管する環境省松本自然環境事務所所属。過去に、小笠原国立公園の自然保護官も歴任。近年、北アルプスでもニホンジカの影響が報告され、新たにその調査や対策にも尽力しています。

### 中村仁氏

環境省自然保護官。南アルプス国立公園を所管する、環境省南アルプス自然保護官事務所所属。過去に、知床国立公園の自然保護官も歴任。現在、北岳や仙丈ヶ岳、荒川岳など南アルプスの主峰を中心に、ニホンジカ対策に尽力しています。

## コーディネーター 白簀史朗氏

山岳写真家。ヒマラヤを始めとする世界の峰、日本国内の名峰を数多く撮影。特に、南アルプスの写真を多く撮影しています。2000年、スイスのキング・アルバート1世記念財団より、山岳写真家として世界初、現在までただひとりの功労勲章を授与されました。

## 会場案内図

※駐車場はございません。  
来場には、公共交通機関を御利用ください。

